各位

不動産投資信託証券発行者 日 本 賃 貸 住 宅 投 資 法 人 東京都港区芝公園一丁目 3 番 1 2 号 代 表 者 名 執 行 役 員 佐 久間 隆 夫 (コード番号:8986)

資産運用会社名 株式会社ミカサ・アセット・マネジメント
 代表 者名代表取締役社長東野豊
 問い合わせ先経営管理部長貞廣亜紀
 Tel. 03-5425-5600

不動産投資信託証券発行者名 プロスペクト・リート投資 法人東京都千代田区丸の内二丁目 2番 1号

代 表 者 名 執 行 役 員 西 吉 健 夫 (コード番号:8969)

資産運用会社名 プロスペクト・リート・アドバイザーズ株式会社代表 者名代表取締役社長築島 秋雄問い合わせ先財務部長兼高瀬信ニ
 IR・企画総務部長

Tel. 03-5221-8080

資産運用会社の統合にかかる契約締結に関するお知らせ

日本賃貸住宅投資法人(以下「JRH」といいます。)及びJRHの資産運用会社である株式会社ミカサ・アセット・マネジメント(以下「MAM」といいます。)、並びにプロスペクト・リート投資法人(以下「PRI」といいます。)、PRIの資産運用会社であるプロスペクト・リート・アドバイザーズ株式会社(以下「PRA」といいます。)及びPRAの発行済み株式の全てを保有する同社の親会社である株式会社プロスペクト(以下「KKP」といいます。)は、平成22年2月26日付け「運用会社統合に関する基本合意書の締結に関するお知らせ」にて発表しましたとおり、両資産運用会社統合(以下「本運用会社統合」といいます。)に関する基本合意書を締結した上で協議を行ってきました。かかる協議の結果を受け、平成22年3月26日開催のMAM及びPRAの各取締役会にて、本運用会社統合に関する株式譲渡契約(以下「本運用会社株式譲渡契約」といいます。)及び合併契約(以下「本運用会社へので、下記の通りお知らせします。

記

1. 統合の目的

本日付け「日本賃貸住宅投資法人とプロスペクト・リート投資法人の合併契約締結に関するお知らせ」にて 別途お知らせしておりますとおり、JRH 及び PRI は本日合併契約を締結し(以下、両投資法人の合併を「本投 資法人合併」といいます。)、合併後の新投資法人は、レジデンシャル特化型 REIT として国内有数の資産規模と なります。本運用会社統合の目的は、平成22年2月26日付け「運用会社統合に関する基本合意書の締結に関 するお知らせ」にてお知らせしておりますとおり、本投資法人合併に伴う資産運用業務の円滑な移管及び本投 資法人合併後のJRH の効率的な資産の運用を行うことにあります。

2. 本運用会社株式譲渡契約及び本運用会社合併契約の主な内容

本運用会社株式譲渡契約及び本運用会社合併契約では、本投資法人合併の効力発生日において、本投資法人合併の効力が発生していること、KKP が PRI の借入金に関して借入先に提供した PRA の発行済株式に対する質権が解消されること等を条件に、KKP から MAM に対して PRA の全ての発行済株式を譲渡(以下「本株式譲渡」といいます。)すること、及びかかる株式譲渡が実行されていることを停止条件として、同日を効力発生日とする MAM を吸収合併存続会社、PRA を吸収合併消滅会社とする吸収合併(以下「本運用会社合併」といいます。)を行うこと等を合意しております。

なお、本投資法人合併の前提となる条件については、本日付け「日本賃貸住宅投資法人とプロスペクト・リート投資法人の合併契約締結に関するお知らせ」を、PRAの発行済株式に対する質権設定につきましては、PRI及びPRAによる平成22年3月15日付「担保設定に係る契約締結に関するお知らせ」をご参照ください。

(注) 本株式譲渡価格については将来収益及び純資産等を総合的に勘案し決定しました。

3. 利益相反に関する考え方

MAM 及び PRA は特別の資本関係を有さず、本株式譲渡の実行は独立当事者間の取引であることから、利益相反はありません。

また、本株式譲渡と本運用会社合併は、本投資法人合併の効力発生等が条件となっており、本投資法人合併の効力発生日までは MAM 及び PRA がそれぞれ JRH 及び PRI の資産運用を継続すること、本運用会社統合は本投資法人合併と同時期に行われることが予定されていることから、本株式譲渡実行及び本運用会社合併までの間及びその後の期間のいずれについても、JRH 及び PRI の間に利益相反は発生しないものと理解しています。

4. 本運用会社統合の要旨

(1) 日程

本運用会社株式譲渡契約承認取締役会	平成 22 年 3 月 26 日
本運用会社株式譲渡契約締結日	平成 22 年 3 月 26 日
本運用会社合併契約承認取締役会	平成 22 年 3 月 26 日
本運用会社合併契約締結日	平成 22 年 3 月 26 日
PRA株主総会開催日	平成22年6月下旬(予定)
本 株 式 譲 渡 実 行 日	平成22年7月1日(予定)
運用会社合併効力発生日	平成22年7月1日(予定)
運用会社合併登記日	平成22年7月上旬(予定)

(2) 本運用会社合併の方式

MAM を存続会社とする吸収合併方式で、PRA は合併により解散します。

(3) 割当の内容

本運用会社合併の効力が発生する時点においてMAMがPRAの発行済株式のすべてを所有するため、本運用会社合併による株式の交付は行わない予定です。

5. 合併当事会社の概要

3. 日历	当事会社の概	安 ————								
				仅合併存続会			収合併消滅会	•		
(1)	名	称	株式会社ミ	カサ・アセッ	ト・マネジ	プロスペク	ト・リート・	アドバイザ		
(1)	^H	۸۱,	メント			ーズ株式会	社			
(2)	所 在	地	東京都港区	芝公園一丁目	3番12号	東京都千代	田区丸の内二	丁目2番1		
(2)	// 12.					号				
(3)	代表者の役	職・氏名	代表取締役社長 東野 豊			代表取締役社長 築島 秋雄				
			 投資運用 	業		 投資運用 				
(4)	事 業	内 容	② 不動産の)管理業務		② 不動産の)管理業務			
(1)	7 /k	13 44	③ 宅地建物	加取引業		③ 宅地建物	加取引業			
			④ 上記に作	帯関連する-	一切の業務	④ 上記に付	帯関連する-	一切の業務		
(5)	資 本	金	380 百万円			200 百万円				
(6)	設 立 年	月日	2005年2月	25 日		2004年9月	7 日			
(7)	純 資	産	175 百万円			216 百万円				
(8)	総資	産	569 百万円	569 百万円			226 百万円			
			アップルリ	ンゴ・ホール	レディング	株式会社フ	『ロスペクト	(持株比率		
			ス・ビー・	ヴィ	57.6%	100%)				
(0)	┴₩ → ┰╭ҝ	井井 17 本	アップルリ	ンゴ・イン・	ベストメン					
(9)	大株主及び	付休几半	ツ・ビー・	ヴィ	35.8%					
			株式会社三	菱東京 UFJ 鋹	好 3.2%					
			株式会社三	井住友銀行	3. 2%					
(10)	投資法人・資	資産運用会社	上と相手会社の	り関係						
			JRH・MAM と	PRA との間に	は、記載すべ	(き資本関係)	はありません。	また、JRH・		
	資本関係 MAMの関係者及び関係会					・PRA の関係者及び関係会社の間には、特				
			筆すべき資本関係はありません。							
			JRH・MAM と PRA との間には、記載すべき人的関係はありません。また、JRH・							
	人 的	関 係	MAM の関係者及び関係会社と PRI・PRA の関係者及び関係会社の間には、特							
			筆すべき人的関係はありません。							
			JRH・MAM と PRA との間には、記載すべき取引関係はありません。また、JRH・							
	取 引	関 係	MAM の関係	皆及び関係会	社と PRI・PR	A の関係者及	で関係会社の	間には、特		
			筆すべき取引関係はありません。							
	関連当事	者への	JRH⋅MAM と	PRAとは、記	『載すべき関注	重当事者には	該当せず、JR	出・MAM の関		
		者 パ 沢	→ 係者及び関係会社と PRI・PRA の関係者及び関係会社は、特筆すべき関連当							
	四人 〓	1/\ <i>()</i> [.	事者には該	当しません。						
(11)	最近3年間の	経営成績及	ひ財政状態		(単位	: 百万円。特	記しているも	のを除く。)		
			株式会社ミカサ・アセット・マネジ プロスペクト・リート・アドバイザ							
		決算期	メント			ーズ株式会社				
			07年3期	08年3期	09年3期	07年3期	08年3期	09年3期		
純	資	産	437	444	175	191	236	216		
総	資	産	763	1, 176	570	256	331	226		
1 株	当たり純資	産(円)	72, 844	73, 941	19, 058	47, 844	58, 933	54, 105		

(注) プロスペクト・リート・アドバイザーズ株式会社の最近 3 年間 (2007 年 3 月、2008 年 3 月期及び 2009 年 3 月期) の経営成績は次の通りになります (単位:百万円。特記しているものを除く。)。(営業収益) 295、413、293、(経常利益) 25、112、 \triangle 40、(当期純利益) 26、64、 \triangle 44、(1 株当たり当期純利益(円)) 6,513、15,912、 \triangle 10,998

6. 合併後の状況

э. ди	IX VIV			
				吸収合併存続会社
(1)	名		称	株式会社ミカサ・アセット・マネジメント
(2)	所	在 地		東京都港区芝公園一丁目3番12号
(3) 代表者の役職・氏名		氏名	代表取締役社長 東野 豊	
(4)	事	業内	容	 投資運用業 不動産の管理業務 宅地建物取引業 上記に付帯関連する一切の業務
(5)	資	本 金		380 百万円
(6)	決	算 期		3月
(7)	純	資 産		391 百万円(平成 21 年 3 月 31 日現在の両社純資産を単純合算して算出しています。)
(8)	総	総資産		795 百万円 (平成 21 年 3 月 31 日現在の両社総資産を単純合算して算出しています。)

7. 今後の見通し

(1) 投資法人との資産運用委託契約の変更内容

本投資法人合併の効力発生日付でPRIとPRAの資産運用委託契約は合意解約され、本投資法人合併後のJRHの資産運用は、MAMが行うことを予定しております。

(2) 資産運用会社の機構の変更内容

変更がある場合には、決定次第お知らせします。

(3) 投資運用の意思決定機構の変更内容

変更がある場合には、決定次第お知らせします。

(4) コンプライアンス・利害関係者等に関するルールの変更内容 変更がある場合には、決定次第お知らせします。

(5) 投資方針の変更内容

変更がある場合には、決定次第お知らせします。

(6) スポンサー等との契約の変更内容

変更がある場合には、決定次第お知らせします。

(7) 投資法人の上場の継続の見込み

本投資法人合併は、JRH を吸収合併存続法人とする吸収合併方式によって行われるため、PRI は、投資信託及び投資法人に関する法律第 143 条に基づき解散し、PRI の発行する投資口は、株式会社東京証券取引所の定める上場廃止基準に従い、合併効力発生日の 3 営業日前である平成 22 年 6 月 28 日に上場廃止となる見込みです。

(8) 今後の方針等

本件に関しては、金融商品取引法、宅地建物取引業法その他適用ある法令・規則に従い、必要な届出等の手続きを行います。

以 上

- ※ 本資料の配布先: 兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
- ※ 両投資法人のホームページアドレス

日本賃貸住宅投資法人

http://www.jrhi.co.jp/

プロスペクト・リート投資法人

http://www.prospect-reit.co.jp/